

■ブロック塀の安全点検チェックをしましょう！

昭和53年発生の宮城県沖地震では18人もの皆さんが倒れてきたブロック塀などの下敷きになって尊い命をなくされました。

ブロック塀の「基礎・高さ・強化」などの安全点検をおこなって、危険なブロック塀をなくすよう心がけましょう。

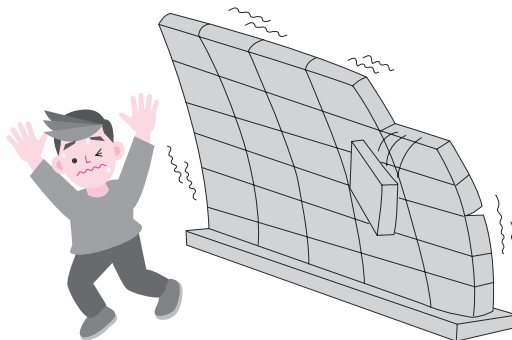
町では地震時のブロック塀による倒壊事故を防止するとともに、町内の緑化を推進するため、道路に面したブロック塀を取り壊したり、新しく生け垣を造られるかたに対する助成制度を設けています。

ブロック塀などの除去の助成制度

道路に面した部分を65cm以下の高さまで除去する場合、補助率10分の3で最大10万円まで補助が受けられます。

生け垣の設置に対する助成制度

延長3m以上で、高さ65cm以上、幅20cm以上の生け垣に適した樹木を設置する場合、補助率10分の3で最大4万円まで補助が受けられます。



◆自主防災訓練に参加しましょう！

隣近所の人たちが助け合いの気持ちをもち、一体となって自主防災活動を行うことが、災害時の被害を最小限に抑えるためにたいへん大きな役割を果たします。笠松町でも町内の各地で各自主防災会が主体となり、避難誘導訓練をはじめ、情報伝達・収集訓練、初期消火訓練、応急救護訓練、心肺蘇生法などの自主防災訓練が行われています。

56ある自主防災会のうち平成17年度は49、平成18年度はこれまでに47の自主防災会で自主防災訓練が行なわれています。こういった訓練には皆さんも積極的にご参加ください。



情報伝達・収集訓練



初期消火訓練



応急救護訓練

【問合先】総務課 消防防災担当